

令和元年度第2回青森市子ども会議 開催概要

- 1 日時 令和元年6月8日(土) 9時30分～12時30分
- 2 場所 青森市総合福祉センター1階 視聴覚室
- 3 出席者 子ども会議委員15名(欠席者12名)
事務局4名
- 4 活動内容
 - ・「子どもの祭典」について
 - ・子ども会議Tシャツについて
 - ・テーマ別グループ活動について
 - ・子どもの権利に関する講義



5 開催概要

「子どもの祭典」での活動内容、子ども会議Tシャツのデザイン、テーマ別グループ活動の内容を話し合いした後、子どもの権利に関する講義を受けました。

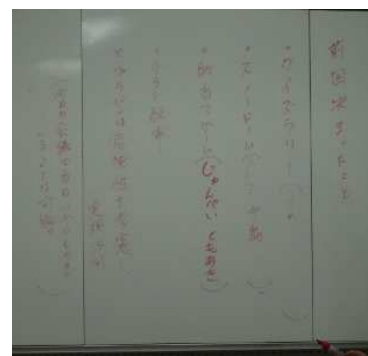
「子どもの祭典」について

「子どもの祭典」での子ども会議ブースの各催しについて、実施方法を話し合いました。

(参考)「子どもの祭典」とは

毎年7月の第1日曜日に開催され、浪岡地区の子どもたちによる吹奏楽や一輪車などの発表会が行われるほか、大型すべり台、巨大迷路をはじめとする遊具や様々な出店もあり、多くの子ども達が参加し賑わうイベントです。

前回会議で決定した、子ども会議ブースで実施する催し(スタンプクイズラリー、プラバン(プラ板遊び)、的当て、スノードーム)について、それぞれの担当を決め、担当別に実施内容を話し合いました。



<話し合い結果>

- ① スタンプクイズラリー ⇒ 昨年度のものを活用
- ② 的当てゲーム ⇒ 昨年度のものに「大当たり」の看板をつける
- ③ スノードーム ⇒ けんりはかせの封入物を作る
- ④ プラバン(プラ板遊び) ⇒ 安全面を考慮し、今年度は実施しない

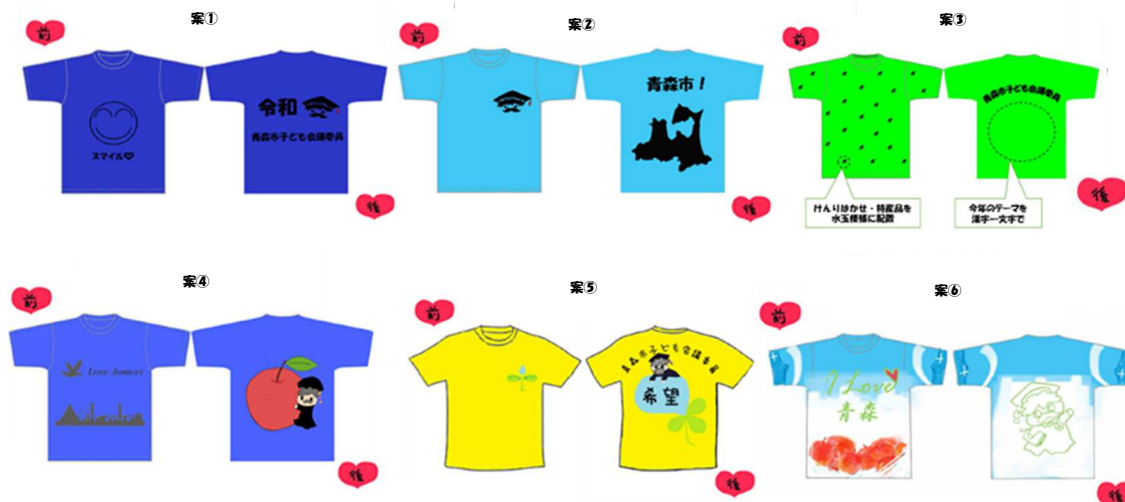
※プラバン(プラ板遊び): プラスチック板に絵を描いてオーブントースターなどで加工・固定化する遊びです。

※スタンプクイズラリー: 会場の4箇所にスタンプ台を設置し、各所で子ども会議委員考案のクイズ(子どもの権利や青森市に関するもの)を出題、正解数に応じ、景品などがもらえたりする催しです。

子ども会議Tシャツについて

子どもの権利普及のため、ねぶた祭等のイベントで着用する「子ども会議Tシャツ」のデザインについて話し合いました。今年度は6人の委員から、デザインの提案がありました。

令和元年度子ども会議Tシャツデザイン案

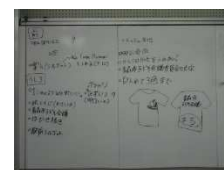


<主な意見>

表側：けんりはかせのシルエットと「We love 青森」の文字を入れたい

裏側：子ども会議PRのため「青森市子ども会議」の文字を入れたい

Tシャツの色：明るい色にしたい



上記意見を参考に、最終的なデザインを高校生の委員にまとめてもらうことになりました。

テーマ別グループ活動について

各委員に対し「今年度取り組みたいこと」を確認しました。その結果、今年度は「文化学習・まちづくり」、「運動」の2テーマで活動することになりました。

子どもの権利に関する講義について

子どもの権利について勉強するため、子どもの権利擁護委員の関谷先生から子どもの権利に関する講義をしていただきました。ワークショップを交えた講義はとても楽しくて、あっという間に時間が過ぎていきました。



次回は、7月7日(日)青森市浪岡総合公園で開催されるイベント「子どもの祭典」に参加し、子どもの権利に関する普及啓発活動を行います。